

## 第1章 時代の潮流

### 1 到来した人口減少社会

今後20年間で約30万人減少、高齢化率は26.5% (H22) から35.9% (H42) に上昇することが見込まれています。



- ◎地域社会の活力の低下
- ◎高齢者を支えるシステムへの不安

### 2 価値観の変化

モノの豊かさに加え精神的な満足感や暮らしのゆとりも重視するようになってきました。



- ◎自然、景観、健康長寿など光を放つ長野県の心安らぐ暮らしが評価

### 3 成熟した経済

人口減少、モノの豊かさの実現により国内需要の大幅な伸びは期待できない状況にあります。



- ◎アジア新興国市場の拡大
- ◎新分野への進出と新商品の創出

### 4 変革が求められる社会システム

高い経済成長を前提に整備・運用されてきた制度の限界が明らかになっています。



- ◎厳しさが続く財政状況
- ◎重みを増す共創・協働
- ◎拡大が求められる自然エネルギー利用

## 第2章 長野県のポテンシャル

### 1 大地から与えられた恵み

- (1) 美しく豊かな自然環境
- (2) 大都市圏への近さ・交通の結節点

### 2 先人が築いてきた努力の賜<sup>たまもの</sup>

- (1) 全国トップレベルの健康長寿
- (2) 教育を大切にする風土と県民性
- (3) 伝統・文化を受け継ぐ地域
- (4) 企業家精神を育む土壌

### 3 際立つ地域の個性

「大地から与えられた恵み」と「先人が築いてきた努力の賜」が重なり合った、様々な表情を持つ多様な地域



安曇野の田園風景



大鹿歌舞伎

